

第五十六回
帝國議會
貴族院

健康保險特別會計法中改正法律案外二件特別委員會會議事速記録第二號

昭和四年三月十四日(木曜日)午前十時二十
十八分開會

○委員長(嘉納治五郎君) 是カラ會議ヲ開

キマス、既ニ質問ハ濟ミマシタノデスガ、
今日ハ此健康保險特別會計法中改正法律
案、此法律案ニ付テ御意見ノアル御方ハ御
述ベテ願ヒマス……此法律案ニ別段ニ御意
見ガゴザイマセマケレバ、健康保險法中改
正法律案、此法律案ニ付テ御意見ヲ御述ベ
テ願ヒマス

○本間千代吉君 私前回チヨット缺席イタ
シタノデスガ、健康保險ニ付キマシテ御尋
ネシタイコトガアルノデスガ……

○委員長(嘉納治五郎君) 宜シウゴザイマ
ス

○本間千代吉君 現行法ニ依リマスルト、
三百人以上ノ被保險者ヲ使用スル事業主デ
ナケレバ健康保險組合ヲ設立スルコトハ出
來ナイコトニナテ居リマス、斯ウ云フ例ガ
アルト云フコトデアアル、二百五十人乃至二
百人ノ被保險者ヲ使用スル會社ニ於テ被保
險者ノ疾病或ハ負傷ノ場合ニ保險者カラ給
付サレル、所謂傷病手當或ハ療養費トカ云
フモノガ、會社ノ内規ニ依テ支給スル額ヨ
リモ、大概ノ場合ニ少イト云フコトデアリ

マスガ、是ハ健康保險組合デアレバ、サウ
云フコトガナク支給ガ出來ルノドラウト思
ヒマス、三百人以下デモ健康保險組合ヲ設
立シ得ルヤウニ改正スル御意見ハナイノデ
スカ、チヨット其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(長岡隆一郎君) 只今ノ御質問
ニ對シテ御答ヘ申上デマスガ、此前ニ提案
ノ理由ナリ、又御質問ニ對シテ御答ヘ申上
デテ置キマシタ通り、今回ノ改正ハ極ク事
務的ノ一部改正デゴザイマシテ、何レ此法
ノ根本ニ遡リマシテ改正ヲ加ヘル時期ガ到
來スルコトト考ヘテ居リマスケレドモ、御
承知ノ如ク本法施行サレテ以來マダ二年ニ
過ギマセヌ、殊ニ初メノ一年ハ殆ド各種ノ
事情カラ色ニナ困難ガ起リマシテ、謂ハバ
混亂狀態トデモ言フベキ時期デアリマシ
テ、眞ノ經驗ト云フモノハ僅カ一年ニ過ギ
ナイノデアリマス、是ノ根本ニ遡テ改正ヲ
加ヘルノニハ、モウ少シク經驗ト知識トヲ得
テカラ、適當ノ時期ニ改正スル方ガ然ルベ
キモノデアラウカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデ
ゴザイマス、從テ今回ノ御審議ヲ願ッテ居ル
改正ハ、ホンノ局部的ノモノデゴザイマシ
テ、諸般ノ事務、手續或ハ保險料ノ徴收方
法ト云フヤウナ、差向キ法ノ運用ニ事務的

ニ障礙ヲ及ボシテ居リマス所ノ、極ク局部
的ノ改正ニ止メテ居ル次第デゴザイマシ
テ、只今御示シノ健康保險組合ニ關スル問
題、或ハ被保險者ノ範圍ニ關スル問題、或
ハ療養費ノ一部負擔ニ關スル問題、其他色
色ナ改正ノ案ガ勞資兩方面、並ニ慰勞給付
ヲ擔當シテ居リマス所ノ醫師ノ方面、即
チ三方面カラ各種ノ要求ガ出テ居リマス
ガ、冒頭ニ申上デマシタヤウニ、マダ之ニ
對シテ經驗ガ非常ニ淺イノデアリマススカ
ラ、法ノ施行後、僅カノ間ニ大改正ヲ加ヘ
ルト云フコトハ聊カ其時期ニアラズト考ヘ
マシタ爲ニ、何レ只今御示シノヤウナ問題
モ、此次ニ御審議ヲ願フベキ將來ノ大改正
ト申シマスガ、根本的ノ修正ト申シマスガ、
其時ニ篤ト考慮ヲ致シタイト考ヘルノデゴ
ザイマシテ、今回ノハ只今申上デマシタヤ
ウニ、ホンノ局部的ノ、事務的ノ改正ニ止
メタ次第デアリマス

○本間千代吉君 只今ノ御話、能ク分リマ
シタノデスガ、モウ一ツ、實ハ是モ前回缺
席イタシマシタカラ、チヨット其點ヲ存ジマ
セヌガ、健康保險法中改正ノ第二十條ノ改
正ハ殆ド不可能ナル狀態ニゴザイマスノ
デ、本條ノ改正ヲ行ヒマシテ、任意繼續加

○政府委員(長岡隆一郎君) 第二十條ノ改
正ハ御覽ノ通り、喪失ノ日前一年內ニ於テ
百八十日以上保險者タリシモノ又ハ「ト、是
ダケヲ二十條ノ本文カラ削リノデゴザイマ
シテ、現行法上、被保險者ノ資格喪失後、
所謂任意繼續被保險者タリ得ルモノハ、被保
險者ノ資格喪失ノ日前一年內ニ於テ百八十
日以上被保險者タリシモノカ、又ハ資格喪失
ノ際引續キ六十日以上遡テ被保險者デア
タモノト、之ニ限ッテ居ルノデゴザイマス、
然ルニ實績ニ徴シマスノニ、任意繼續被
保險者ハ極メテ少數デゴザイマシテ、就
中、被保險者資格喪失ノ日前一年內ニ於テ
百八十日以上被保險者タリシ故ヲ以テ任意
繼續被保險者トナリマシタモノハ、過去ノ
實例ニ於テ殆ドゴザイマセヌ、一面ニ於テ被
保險者ガ屢、所屬保險者ヲ變ヘマシタ場合
ニハ、任意繼續加入ノ申請ヲ受ケマシタ保
險者ニ於キマシテ、該被保險者ノ資格喪失
ノ日前一年內ニ於テ百八十日以上被保險者
タリシモノデアアルヤ否ヤト云フコトノ調査
ヲナスコトハ極メテ煩瑣困難デゴザイマシ
テ、而モ其實際ニ於テハ其正確ヲ期スルコ
トハ殆ド不可能ナル狀態ニゴザイマスノ
デ、本條ノ改正ヲ行ヒマシテ、任意繼續加

入ノ要件ト致シマシテハ、單ニ、被保險者ノ資格喪失ノ際引續キ六十日以上被保險者タリシコト、此一ツヲ要件トスルコトヲ適當ト考ヘテ居ル次第アリマス

○本間千代吉君 サウシマス、例ヘバ甲ノ工場カラ乙ノ工場ヘト轉々スルヤウナ職工ニ於キマシテ、資格喪失前一箇年無事デ通算シテ百八十日被保險者デアツテモ、最後ノ資格喪失前二十日以上被保險者デナケレバ繼續シテ被保險者タルコトガ出來ナイト、斯ウ云フ意味ナンデスカ

○政府委員(長岡隆一郎君) 法理的ニ申セバ只今御質問ノ通りデアリマスガ、併シ事實ニ付テハ只今申上デマシタヤウニ、只今御市シノヤウナ例ハ過去ニ於テ殆ドゴザイマセヌ、謂ハハ唯形式的ニ殘テ居タ條文デ、之ニ依ッテ利益ヲ受ケタ者ハナイト云フ實際ノ狀況ニナツテ居リマス

○委員長(嘉納治五郎君) 御質問ハモウゴザイマセヌカ、ソレデハ御意見ガ御有リデアレバ御述ベテ願ヒタイ、別ニ御意見モ御有リデナケレバ、工場法中改正法律案、之ニ付テ、前ニ御缺席ノ御方ノ中ニ御質問ガ御有リナラバ御述ベテ願ヒタイ、御質問ガナケレバ御意見ヲ……

○伯爵黒木三次君 私、意見デハゴザイマセヌガ、少シマダ伺テ見タイト思フ所ガゴザイマス、二十四條ヲ斯ウ云フ風ニ「第三

條、第四條、第七條乃至第九條」ト御改メニナルト、適用サレル範圍ガ非常ニ廣クナッタヤウニ思ヒマスガ、是デ適用サレナイト云フモノノ……私共能ク分リマセヌガ、例市ヲ願ヒタイ、ドンナモノ……

○政府委員(長岡隆一郎君) 只今ノ御市シノ通りニ、此書キ方ガ少シク廣クナツテ居リマスルケレドモ、併シ實際ニ於テハ、過日申上デマシタヤウニ、力織機ヲ使用シテ居ル織物工場、撚絲工場ニ、命令ヲ以テ限リタイト思ヒテ居ルノデゴザイマス、此外ノ業ニモ、例ヘバ染織ノ整理加工業、組物編物工業、「メリヤス」裁縫等ニ於テ該當スルモノハゴザイマスケレドモ、是等ノモノハ仕事ガ不規則デアリマシテ、就業時間ガ長イコトハアリマスルケレドモ、是ハ唯、臨時多忙ノ時期ニ限ラレテ居ルノデ、織物業、撚絲業ノ如ク一齊ニ長クヤツテ居ルノデハナイノデアリマシテ、先ヅ謂ハハ是等ノ工場ハ原動力ハ使用シテ居リマスルケレドモ、先ヅ家内工業ノ範圍ヲ出テ居ラナイノデゴザイマシテ、數十臺ノ力織機ヲ使用シテ工場ノ體裁ヲ備ヘ、紛塵音響等ガ甚シイト云フヤウナ狀況ニ至ツテ居リマスノハ、前ニ申上デマシタ織物業及撚絲業デゴザイマスカラシテ、是ハ命令ニ依リマシテ、適用ノ範圍ヲ力織機ヲ用キル諸工場、即チ織物撚絲ノ工場ニ限リマシテ、他ノ家内工業的

ノモノハ暫ク此適用ヨリ除外イタシタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○伯爵黒木三次君 又此事ニ付キマシテ伺ヒマスルガ、政府ハ寧ロ二十四條ヨリモ、拜見シマス所デハ一條ヲ改正ナサツテハ如何ナモノカト思ヒマスガ、何故一條ノ方ニ御依リニナラズニ、二十四條ニ依ッテ斯ウ云フコトヲナサイマシタカヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(長岡隆一郎君) 是ハ唯立法技術ノ問題デアリマスケレドモ、一條ハ大體ニ於キマシテ法ノ全部ヲ適用スル工場ヲ網羅シテ書イテゴザイマスルシ、二十四條ニ於キマシテハ一條ニ該當セザル工場ニ付テ此法規ヲ適用スルト云フヤウナ稍、適用ニ付テ例外的ノ規定ヲ掲ゲテ居リマスカラ、法制局其他トモ相談ノ上、所謂立法技術上、二十四條ノ修正ト致シタ方ガ適當デアラウ、斯様ニ信ジタ次第デゴザイマス

○伯爵黒木三次君 今ノデ私ノ疑問ハ解ケマシタノデゴザイマスガ、モット政府デ徹底的ニヤル、二十四條ニアルヤウナモノマデ工場法ノ規定ニ入レテシマヘト云フヤウナ御心持ハゴザイマセヌデシタカ

○政府委員(長岡隆一郎君) 實ハ其點ニ付キマシテ過日モ委員會ニ於テ申上デマシタヤウニ、工場法其他ノ労働法制及立法等ニ付キマシテハ稍、進歩的ト云フ言葉ガ當テ

居ルカ、是ハ別ト致シマシテ、サウ云フ御意見モ社會ノ一部ニハアルノデアリマス、又非常ニ保守的ト申スト言葉ハ當リマセヌガ、成ルベク現状ヲイデリタクナイト云フ空氣モアルノデゴザイマシテ、現ニ衆議院ノ委員會ニ於キマシテハ、今回ノ工場法ノ適用ハマダ狭キニ失スル、九條ノ中デ解雇ノ規定マデ適用シタラドウカト云フヤウナ御意見モ實ハ出タノデアリマス、是ハ前ニ申上デマシタヤウニ、ドウモ是等ノ立法ニ付キマシテハ、成ルベク漸進的ノ歩調ヲ取ツテ行キタイト云フノガ當局ノ趣旨デアリマシテ、労働者保護ニ偏スルノ餘リニ、産業ニ著シイ影響ヲ與ヘルト云フコトモ亦考ヘナケレバナラヌコトト信ジテ居ルノデアリマス、今回ノ此改正ニ付キマシテモ各種ノ關係團體ニ諮問イタシマシタノデアリマスルガ、大體ニ於キマシテ、地方長官ハ全部本案ニ賛成、商工會議所ハ全國ニ於テ本案ニ賛成二十、反對四、最モ利害關係ノ多イ織物同業組合ノ賛成ガ六十四、反對ガ三十三ト云フヤウナコトデ、大體、商工會議所、分ノ二ハ賛成イタシテ居リマスケレドモ、尙ホ一部分ハ之ニ反對イタシテ居ル者モアルト云フ位ノ狀況デゴザイマシテ、コ、ラノ舵ノ取り工合ガ餘程微妙ニ致シマセヌト、動モスルト社會局ノヤリ方ガ餘リニ勞

働者保護ニ偏シテ、産業ノ現狀ヲ破壊スル
ト云フヤウナ非難ヲ受ケル、又非難ハ如何
デアラウト、ソレハ宜イト致シマシテモ、
産業界ノ不景氣ノ際、非常ナ煩瑣ナ取締ヲ
受ケルコトハ困ル、殊ニ小工業者ニ於キマ
シテハ色々ノ文書ヲ提出イタシマシタリ、
各種ノ書類ヲ備付ケルト云フコトハ、非常
ニ工場主トシテ煩ヒヲ感ズルヲシイノデア
リマシテ、工場主ト申シマシテモ、十人内
外ヲ使用シテ居ル工場主ハ自分モ實ハ工場
ニ出テ職工ト共ニ働ク、所謂筋肉労働者上
リノ者ガ稍、産ヲ成シテ、僅ナ資本ヲ出シテ
働イテ居ル者モ少クナイノデアリマシテ、
餘リ文字トカ帳簿トカ云フモノニ付テ堪能
ナ者バカリデハアリマセヌノデ、彼レ此レ
色々ナ事情ヲ考慮イタシマシテ、研究ニ研
究ヲ重ネ考慮ヲ重ネマシタ結果、只
今申シマシタヤウニ、各般ノ團體ニモ諮問
イタシ、又社會局ニハ諮問機關トシテ事業
家ヲ代表シテ居ラル、方々、又労働者ヲ代表
シテ居ルトマア見得ル學者ノ方々、其他色々
ナ學識經驗ノアル方カラ組織シテ居リマ
スル産業會議ナルモノガアリマス、其産業
會議ニ色々相談ヲ致シマシテ、議ヲ練リマシ
タ結果、先ヅ今回此際ニ於ケル改正トシマ
シテハ、マア此位ニ止メルコトガ今日ノ産
業界ニ適シ、又労働者保護ノ上ニモ適シテ
居ルガラウト云フヤウナ結論ヲ得マシタ爲

ニ、今回ハ此程度ニ止メタノデアリマスガ、
無論、只今御示ノ通り之ヲ以テ工場法ノ
保護法規トシテ足りタリトハ毛頭考ヘテ居
リマセヌ、産業ノ狀況ガ許ス限リ、漸次色
色ノ方面ニ互リマシテ、各般ノ改正ヲ致サ
ナケレバナラヌコトト考ヘテ居リマス、就
中、工場ニ於ケル災害防止ト云フヤウナコ
トニ付キマシテハ、今日最モ急ニ迫ッテ居
ル問題デゴザイマシテ、新聞等デ御覽デモ
ゴザイマシタラウガ、随分生絲工場ナドニ
於キマシテ火災ヲ起シ少女ヲ焼死ナシタト
云フヤウナ事例モ再々起リマス、此工場ノ
災害防止ト云フコトハ單リ職工ノ利益デア
ルノミナラズ、事業家ニ取リマシテモ、一
タビ火災ヲ起シ、爆發ヲ起ストキハ、自分
ノ持ツ資本ヲ全部烏有ニ歸セシムルト云フ
コトニナリマス、此災害ヲ防止スルガ爲ノ
規則ノ制定ニ付キマシテモ、只今銳意、案
ヲ練ッテ居ル次第デアリマス、其外萬般ノ點
ニ互リマシテ色々改正ヲ加ヘル必要モ認メ
テ居リマスケレドモ、只今申シマシタヤウ
ニ、一方産業界ノ不景氣ト云フヤウナコト
ヲ考慮イタシマシテ、先ヅ事業者ノ迷惑ニ
ナラヌヤウニ、其他マア穩健……穩健ト云
フト手前味噌ニナリマスガ、先ヅ穩健ニ進
ミタイト云フノガ當局ノ意願ト致シテ居ル
次第ナノデゴザイマス
○委員長(嘉納治五郎君) 外ニ御意見ハゴ

ザイマセヌカ……外ニ御意見ガゴザイマセ
ヌコトナラバ、ハ政府當局ノ方デモ追テ
根本的研究ヲシテ改正ヲスル意思デアルト
云フコトノ御辯明モアタヤウナ次第デ、事務
上、必要ナ事ダケノ小改正ヲスルノガ此度
ノ御提案ノ目的デアルト、斯ウ云フ風ニ承
ハリマシタ以上ハ、皆様モ之ニ御同意下サ
ルコトト認メマシテ宜シウゴザイマスカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(嘉納治五郎君) ソレデハ三案ト
モ可決ト認メマス、是デ散會イタシマス

午前十時五十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 嘉納治五郎君

副委員長 男爵佐藤達次郎君

委員

伯爵黒木 三次君

子爵豊岡 圭資君

本間千代吉君

政府委員

社會局長官 長岡隆一郎君

昭和四年三月二十二日印刷

昭和四年三月二十三日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局